



平成 19 年 5 月 30 日

各 位

会社名 株式会社富士テクノソリューションズ
代表者名 代表取締役社長 高井 男
(コード・2336)
問合せ先
役職・氏名 取締役副社長 原田 久仁子
電話 (046)250-1666

通期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 30 日に開示しました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。また、特別損失が発生いたしましたので、その内容について併せてお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位:千円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,900,000	100,000	97,000
今回修正(B)	2,528,522	30,829	1,098
増減額(B-A)	△371,477	△69,170	△95,901
増減率(%)	△12.8	△69.2	△98.9
(ご参考)			
前期実績(平成 18 年 3 月期)	2,474,061	13,788	12,726

2. 修正の理由

売上高については、派遣事業およびソリューション事業において技術者確保ができずに売上が伸び悩んだ事で前回予想を下回りました。

利益面におきましては、売上高減少および売上原価増加に伴い、前回予想の経常利益 100,000 千円に対し 30,829 千円、棚卸資産の廃棄損および退職給付引当金の不足額を特別損失として 28,911 千円計上した結果、当期純利益 97,000 千円に対し 1,098 千円となりました。

第 32 期においては、派遣事業において新卒および海外人材にて技術者確保を、ソリューション事業においても大型受注を予定しておりますので計画を達成する所存であります。

3. 特別損失の内容

- | | |
|------------------------|-----------|
| (1) 棚卸資産の廃棄損 | 16,611 千円 |
| (2) 過年度制度改定時退職給付引当金不足額 | 12,300 千円 |

以上